

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成23年10月4日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. 山形国際ドキュメンタリー映画祭 フィルムライブラリー・セレクション第2弾刊行
2. 山形国際ドキュメンタリー映画祭 公開講座:わたしのテレビジョン 青春編
3. 学生によるドキュメンタリー映画への実験的アプローチ
4. 特別プロジェクト「井上ひさしの東北」 “ボローニヤの会”スタート
5. 東根市、NPO 健康さくらんぼ 21 との合同イベント “悠遊健歩”

お 知 ら せ

1. 工学部『市民投票！リサイクルアート・コンテスト』
2. 農学部『鶴^{かくじゆさい}寿祭』
3. 小白川キャンパス『八^{やつみねさい}峰祭』
4. 大学コンソーシアムやまがた『第1回東北アート・デジタルフェスティバル』
5. (NPO)Y-MOTネットワーク『要素技術セミナー』
6. 理学部 ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～
『宇宙で見つけた磁石星の探検－体験して学ぶ強磁場の世界－』
7. 工学部 ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～
『有機の光を体験しよう』

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成23年10月18日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成23年10月4日

山形大学

山形国際ドキュメンタリー映画祭 フィルムライブラリー・セレクション第2弾刊行

8000本を超える山形ドキュメンタリーフィルムライブラリーの調査結果をまとめた、フィルムライブラリー・セレクションの第2集を刊行しました。

- ◇今回の山形国際ドキュメンタリー映画祭は、平成23年10月6日（木）から13日（木）の日程で開催されます。
- ◇山形大学と山形国際ドキュメンタリー映画祭は、平成21年8月4日に相互協力協定を結び、映画祭の開催や大学教育などで協力関係をさらに強めていくこととしています。
- ◇そこで、8000本を超える貴重な資料である「山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー」（山形国際交流プラザ3F）の調査結果を、平成21年刊行のフィルムライブラリー・セレクション第1集「現代若者・若者たちの肖像」につづき、第2集として「異郷と同胞ー日本と韓国のマイノリティー」を刊行しました。
- ◇フィルムライブラリー・セレクション第2集は、山形市民会館、八文字屋、山形大学生協などで、1冊300円で販売いたします。
- ◇また、山形国際ドキュメンタリー映画祭の開催とフィルムライブラリー・セレクション第2集の刊行を記念して、二人の映画監督を招きシンポジウムを開催いたします。
- ◆シンポジウム『異郷と同胞ー在日コリアンを通してみる日本ー』
金明俊（映画監督）×松江哲明（映画監督）
日 時：平成23年10月12日（水）
場 所：山形まなび館イベント・スペース1（山形市本町）
〔詳しくは、別添の資料をご覧ください〕

（お問い合わせ）

山形大学渉外部社会連携・図書・情報課 矢口

（TEL）023-628-4840

シンポジウム

異郷と同胞

在日コリアンを通してみる日本

10月12日(水)

15:00~16:30

山形まなび館 イベント・スペース1 **入場無料**

〈映画上映〉

ウリハッキヨ(私たちの学校)

監督:金明俊 **※入場無料**
韓国/2006年/朝鮮語・日本語/134分

10月8日(土) 11:30~13:50
山形まなび館 イベントスペース1
英語字幕

10月12日(水) 12:30~14:50
山形まなび館 イベントスペース1
日本語字幕

〈映画上映〉

あんによんキムチ

監督:松江哲明
日本/1999年/日本語・韓国語/52分

10月11日(火) 12:00~~~13:40~~
フォーラム3

Symposium

Fellow Countrymen in a Foreign Land Koreans in Japan

10.12.Wed. 15:00-16:30

Yamagata-manabikan (Yamagata-city Honcho 1 cho-me), Event room 1
Admission:Free

Screening

Our School

Director: Kim Myeong-joon SOUTH KOREA / 2006 / Korean, Japanese / 134 min

Oct.8 (Sat) 11:30-13:50 Yamagata-manabikan, Event room 1 With English Subtitles

Oct.12 (Wed) 12:30-14:50 Yamagata-manabikan, Event room 1 With Japanese Subtitles
Admission:Free

Annyong-Kimchi

Director: Matsue Tetsuaki JAPAN / 1999 / Japanese, Korean / 52 min

Oct.11(Tue) 12:00-~~13:40~~ Forum3

主催: 山形大学人文学部 山形国際ドキュメンタリー映画祭

Presented by: Faculty of Literal and Social Sciences, Yamagata University;
Yamagata International Documentary Film Festival

Poster Design: Kaneko Ayumi (Faculty of Education, Arts and Science, Yamagata University)

金明俊 (映画監督)

Kim Myeong-joon (Director)

松江哲明 (映画監督)

Matsue Tetsuaki (Director)

×

異郷と同胞 — 在日コリアンを通してみる日本

Symposium:

Fellow Countrymen in a Foreign Land: Koreans in Japan

日本最大の民族的マイノリティ集団、在日コリアンは植民地支配を一因として来日した人々ですが、今や三世四世と代を重ねています。中にはサッカー選手の李忠成のように、日本国籍を取得したコリアンも少なくありません。こうした人々は自分のアイデンティティをどう見ているのでしょうか。また、多数派である日本人は彼らをどう見てきたのでしょうか。コリア系日本人としての自己を描いたドキュメンタリー映画『あんによんキムチ』（1999年）の松江哲明監督と、札幌の朝鮮学校を舞台にしたドキュメンタリー映画『ウリハッキョ（私たちの学校）』（2006年）の金明俊監督をお招きして考えていきます。

The biggest ethnic minority group in Japan are the Koreans who came to Japan as a result of former colonial rule. Most are now 3rd or 4th generation and many, such as the professional footballer Lee Tadanari (Chunson), have naturalized. How do Korean Japanese view their own identity? How do other Japanese view them? We have invited to the symposium Matsue Tetsuaki, a Japanese of Korean ancestry and director of the autobiographical documentary film *Annyong Kimchi* (1999), and Kim Myeong-joon, director of the documentary *Our School* (2006), about a Korean school (Chosen gakkou) in Sapporo.

ゲスト

金明俊（映画監督）

1970年釜山生まれ。漢陽大学校演劇映画学科を卒業。短編映画『冬眠』（チョン・ユン Chol 監督／1998）、長編映画『花の島』（ソン・イルゴン 監督／2001年）などを撮影。『ウリハッキョ（私たちの学校）』は彼の監督デビュー作品で、北海道にある在日コリアンのための私立学校に焦点を当てた。その後は『少年、少年に会う』（キム＝ジョ・グァンス 監督／2008年）、『花火のように蝶のように』（キム・ヨンギョン 監督）の撮影もしている。現在は在日コリアン野球選手のドキュメンタリー映画『悲しい伝説：在日同胞野球団』を制作中。本作は2010年・全州国際映画祭ドキュメンタリーピッチングで制作支援作に選ばれた。

Guest:

Kim Myeong-joon (Director)

Born in Pusan in 1970, Kim graduated from the Department of Theater and Cinema at Hanyang University. He was cinematographer on the short film *Hibernation* (1998, Jung Yoon-chul) and several feature films, such as *Flower Island* (2001, Song Il-gon), *Boy Meets Boy* (2008, Kim Jho Kwang) and *Like a Butterfly, Like Sparks* (2009, Kim Yong-kyun). His directorial debut, *Our School* (2006), concentrated on Korean students at the Chosen school in Japan. He is currently producing the documentary *Sad Legend* which deals with Korean baseball players in Japan, thanks to a grant awarded at the 2010 Jeonju International Film Festival.

ゲスト

松江哲明（映画監督）

1977年、東京都立川市生まれ。日本映画学校の卒業制作として、韓国系日本人の家族のルーツを孫の視点でたどった『あんによんキムチ』を企画・演出。1999年の山形国際ドキュメンタリー映画祭でアジア千波万波部門・特別賞、NETPAC（アジア映画促進会議）賞を受賞。その後はコリアン以外のマイノリティにも目を向け、AV業界で働くコリアンや中国人を主人公にした『アイデンティティ』、早世した女優の生涯をたどる『あんによん由美香』（2009年）、ストリートミュージシャンのコンサートを描いた『ライブテープ』（2009年）などを制作している。

Guest:

Matsue Tetsuaki (Director)

Born in Tachikawa City, Tokyo, contemporary third generation filmmaker Matsue's graduation film at the Japan Academy of Visual Arts was *Annyong Kimchi* (1999), a reportage about a Korean-Japanese family. At YIDFF 1999, this film won the New Asian Currents Awards Special Mention, along with the NETPAC Award Special Mention. His later *Identity* (2004) looked at the plight of non-Japanese performers in the sex film industry. *Annyong Yumika* (2009) was a documentary portrait of the actress Yumika Hayashi, while *Live Tape* (2009) was a live concert film of busker-singer-songwriter Kenta Maeno.

平成23年10月4日

山形大学

山形国際ドキュメンタリー映画祭 公開講座：わたしのテレビジョン 青春編

映画祭において初めての試みとなる、テレビ・ドキュメンタリーに関する特集上映を、山形国際ドキュメンタリー映画祭と東北芸術工科大学との共催で行います。

- ◇山形国際ドキュメンタリー映画祭の特集プログラム、公開講座「わたしのテレビジョン 青春編」が山形美術館で開催されます。
- ◇1960年代から70年代の名番組を中心に、テレビジョンの若く熱い時代を辿るプログラムが組まれています。
- ◇このプログラムは、戦後のテレビ・ドキュメンタリーの画期的な転換期に輩出したすぐれた映像作家を若い世代を含め、広く市民に紹介し、当時のテレビ・ドキュメンタリー制作の実情や歴史を学ぶ講座としています。
- ◇若い世代の人達や人文学部の「映像学講義」「映像学演習」などの授業に参加する学生にとっても、映像の問題への関心を深める大変良い機会です。
- ◇テレビ制作者の第一世代として数々の業績を残した、日本テレビの牛山純一、TBSの萩元晴彦・村木良彦、RKB毎日放送の木村栄文、NHKの工藤敏樹など、個性的なテレビの作り手たちに光を当てながら、現在のテレビ・ドキュメンタリーにはない、痛烈な批判精神や毒のあるユーモアに溢れた名作の数々を一挙上映します。

◆公開講座「私のテレビジョン 青春編」

日時：平成23年10月7日（金）～10日（月・祝）

【上映スケジュールは別紙を参照】

場所：山形美術館

（お問い合わせ）

山形大学渉外部社会連携・図書・情報課 矢口

（TEL）023-628-4840

山形国際ドキュメンタリー映画祭
公開講座：わたしのテレビジョン 青春編

◎上映スケジュール

- ◆ 10月 7日（金）〈工藤敏樹〉
 - 15:00-16:10 『メダカ課長』『ある帰郷』
 - 16:50-18:10 『廃船』
 - 18:50-19:50 『富谷国民学校』
 - 19:50-20:35 トークセッション

- ◆ 10月 8日（土）〈牛山純一〉
 - 10:30-12:00 『クマの歌の学校』『水と風』『世界の屋根のヒゲドクター』
 - 13:05-14:20 『反骨の砦』『ある国鉄乗務員-スト中止前夜-』『市民戦争』
 - 15:00-16:20 『第十九国会』『南ベトナム海兵大隊戦記』
 - 17:20-18:45 『テレビに挑戦した男・牛山純一』
 - 19:45-20:35 『多知さん一家』『海女』
 - 20:40-21:25 トークセッション

- ◆ 10月 9日（日）〈木村栄文〉
 - 10:30-12:02 『飛べやオガチ』『いまは冬』
 - 12:45-14:25 『まっくら』『鉛の霧』
 - 15:05-16:42 『苦海浄土』『あいラブ優ちゃん』
 - 16:45-17:30 トークセッション
 - 18:10-19:41 『祭りばやし聞こえる』
 - 20:20-21:46 『記者ありき 六鼓・菊竹淳』

- ◆ 10月10日（月・祝）〈萩元晴彦・村木良彦〉
 - 10:00-12:00 『サラブレッドわが愛』『中西太 背番号6』『命ひとつ』
 - 12:30-14:33 『あなたは…』『クール・トウキョウ』『われらの時代』
 - 15:05-16:23 『ハノイ 田英夫の証言』『わたしの火山』
 - 16:25-17:10 トークセッション
 - 18:00-19:12 『鳳仙花 ～近く遥かな歌声～』〈木村栄文〉
 - 19:55-21:20 『むかし男ありけり』〈木村栄文〉

- トークセッション・ゲスト（予定）
 - 丹羽美之（東京大学情報学環准教授）
 - 市岡康子（『多知さん一家』『海女』ディレクター）
 - 濱崎好治（川崎市市民ミュージアム 学芸員）
 - 秋山浩之（TBS報道局プロデューサー）
 - 栗村皓司（元RKB毎日放送、木村栄文作品の編集担当）
 - 永田浩三（元NHKプロデューサー、武蔵大学社会学部教授）

平成23年10月4日

山形大学

学生によるドキュメンタリー映画への実験的アプローチ

人文学部の学生が、山形ドキュメンタリーフィルムライブラリーを視聴・分析した結果を研究論集として刊行しました。

- ◇刊行した研究論集は、山形国際ドキュメンタリー映画祭に対する興味の増進と、山形の貴重な財産である「山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー」をできるだけ多くの人々が共有できることを目的に刊行しました。
- ◇昨年、山形大学ではロシアや東欧、東ドイツを研究対象とする教員が「山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー」の調査を実施しました。
その際に助手を務めた4人の学生により、「山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー」の教育・研究利用という初めての試みとしての実験的研究を実施しました。
- ◇学生たちは、自分の専門を大事にし、テーマに沿って作品を選び出し、日本語作品は対象外とし、英語を聞き取るか英語字幕を読み取ることで分析しました。
 - ◆「子どものアニメーション、大人のアニメーション」
川田 希 人文学部 人間文化学科 3年
 - ◆「サッカーに夢を託して」
松本和也 人文学部 人間文化学科 3年
 - ◆「中国、インド出発進行！」
堀川啓太 人文学部 法経政策学科 3年
 - ◆「異常か、正常か—ドキュメンタリー映画を通じて統合失調症を考える」
土田修平 人文学部 人間文化学科 3年
- ◇山形国際ドキュメンタリー映画祭の期間中、会場等で無料で配布いたします。

(お問い合わせ)

山形大学企画部社会連携ユニット 矢口
(TEL) 023-628-4840

平成23年10月4日
山形大学

特別プロジェクト「井上ひさしの東北」 “ボローニャの会” スタート

井上ひさしさんの『ボローニャ紀行』を題材に、山形、そして東北の今後の街作りについて語り合い、提言をまとめます。

“ボローニャの会” 顔合わせ会

○とき: 第1回 平成23年10月25日(火) 18:00~19:30

第2回 平成23年11月22日(火) 18:00~19:30

○ところ: 大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

(山形市香澄町 むらきさわビル1F)

- ◆井上ひさしさんの残した大きな足跡から将来の東北・山形の進むべき指針を読み取ろうとする山形大学特別プロジェクト「井上ひさしの東北」。その一環として『ボローニャの会』を発足しました。
- ◆この会では「ボローニャ紀行」を題材に、山形、そして東北の今後の街作りについて語り合い、提言をまとめていきます。
- ◆「ボローニャ紀行」(文春文庫)は、井上さんがイタリアの魅力あふれる地方都市ボローニャの都市作りについて現地に取材し、考察した本です。
- ◆『ボローニャの会』は、大学関係者が一方的に議論をリードするのではなく、気軽な雰囲気のもと、参加メンバーの自由な意志で方向性が決まっていく、良い意味で「ゆるい」開かれた会をめざします。どんな会になるかは参加される皆さん次第です。
- ◆井上さんの人柄や作品を愛し、山形・そして東北の街作り・復興に関心をお持ちの方ならどなたでも気軽に参加いただけます。会員になるためには『ボローニャ紀行』を購入していただくだけです。

(お問い合わせ)

山形大学基盤教育院 教授 山本陽史

(TEL) 090-6132-1198

E-mail: yamaharu@yz.yamagata-u.ac.jp

山形大学特別プロジェクト「井上ひさしの東北」 “ポローニャの会” へのお誘い

井上ひさしさんの『ポローニャ紀行』（文春文庫）は、井上さんがイタリアの魅力あふれる地方都市ポローニャの都市作りについて現地取材し、考察した本です。

井上さんの残した大きな足跡から将来の東北・山形の進むべき指針を読み取りとうとする山形大学特別プロジェクト「井上ひさしの東北」。その一環として私たちは「ポローニャの会」という会を作ろうと考えました。

この会では『ポローニャ紀行』を題材に、山形、そして東北の今後の街作りについて語り合い、提言をまとめていこうと思います。

この会は、大学関係者の私たちが一方的に議論をリードするのではなく、気軽な雰囲気のもと、参加メンバーの自由な意志で方向性が決まってく、良い意味で「ゆるい」開かれた会をめざします。どんな会になるかは参加される皆さん次第です。

井上さんの人柄や作品を愛し、山形・そして東北の街作り・復興に関心をお持ちの方ならどなたでも気軽に参加いただけます。

むろん退会も自由。会員になるための費用は『ポローニャ紀行』を各自購入していただくだけ、それ以外の年会費等の金銭的負担は不要で、他の義務もありません。

参加されるかどうかは下記の2回の顔合わせ会合のうちいずれかに顔を出していただいてからお決めくださってもかまいません。会場内部は道からもよく見えますので、まずはお気軽に顔を出してみてください。

（2011年8月22日、プロジェクト実行委員 山本陽史）

“ポローニャの会” 顔合わせ会のお知らせ

と き：第1回 2011年10月25日（火）

第2回 2011年11月22日（火）

各回とも18:00～19:30

※3回目以降は集まったメンバーの都合を調整し月1回程度平日夜に開催します。

ところ：ゆうキャンパス・ステーション(第1回・第2回とも)

お問合せ・参加お申込み：

運営担当 山本陽史(やまもと・はるふみ 山形大学基盤教育院教授)

電話：090-6132-1198

(携帯電話)

FAX：0238-26-3419

(山形大学工学部広報室気付)

電子メール：

yamaharu@yz.yamagata-u.ac.jp

※上記のいずれかの方法で（なるべく電子メールで）山本までご連絡ください。携帯電話の場合、出られない状態の時もありますので用件を留守電に録音ください。



平成23年10月4日

山形大学

東根市、NPO健康さくらんぼ21との合同イベント “悠遊健歩”

医学部の「安全で高度な医療」「質の高い教育」などの専門知識を提供し、地域住民参加型の健康づくりを支援することにより、地域に貢献いたします。

第6回“悠遊健歩”親子で、夫婦で、友達とウォーキングで健康づくり

○日時:平成23年10月15日(土) 8:00~14:15

○場所:さくらんぼタントクルセンター(東根市中央1-5-1)

- ◇“悠遊健歩”は、大学による地域貢献を図るため、東根市との連携により平成18年から開始された事業で、毎回好評を得ており、今年で第6回を数えます。
- ◇市民の健康づくり運動を支援するため、幅広い年齢層を対象にしたウォーキングを実施し、健康づくりにおける意識改革を喚起すると共に、日々の生活を改善することを目的としています。
- ◇今年の“悠遊健歩”は、午前中の3km・5km・7kmのウォーキングと健康チェック、午後は元大相撲力士の舞の海秀平氏が講演を行います。
- ◇山形大学は、毎回、健康チェックコーナーを担当し、医師、看護学科教員、看護師、栄養士、医学科と看護学科の学生、事務職員が参加しています。
- ◇ウォーキングと健康との関わりを知る上で貴重な体験を提供いたします。歩いて、食べて、笑って、食欲の秋、スポーツの秋を満喫していただきます。

(お問い合わせ)

山形大学医学部 総務課庶務担当

(TEL) 023-628-5006

第6回

悠遊健歩

親子で、夫婦で、友達と
ウォーキングで健康づくり

参加者
募集!!



講師
舞の海秀平氏

10月15日(土)



さくらんぼタントクルセンター

- 募集定員 500名 (小学生以上)
- 申込期間 平成23年 8月1日(月)～9月22日(木)
- 参加料 小・中・高校生300円 / 大人500円
親子 (子どもは小・中・高校生) 600円
夫婦で800円
- 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、参加料を添えてお申し込みください。
※参加申込書は、子育て健康課(さくらんぼタントクルセンター)、市内各地域公民館、市民体育館、さくらんぼ図書館に置いてあります。市のホームページからダウンロードもできます。
- 申込先及び
問い合わせ先 〒999-3796 東根市中央 1-5-1 東根市子育て健康課(さくらんぼタントクルセンター内)
TEL: 0237-43-1201・1202
FAX: 0237-41-2232
E-mail: kenkou@city.higashine.yamagata.jp

午前

ウォーキング

大森緑地公園、大森工業団地、野川の堤防など自分のペースで楽しく歩きます。

時間 / 午前8時受付

午前9時30分スタート

コース / 森もりコース (おおよそ7km)

悠ゆうコース (おおよそ5km)

楽しくコース (おおよそ3km)

健康チェック 午前8時～

午後

講演会

時間 / 午後1時～2時15分

講師 / 舞の海秀平氏

演題 / 「小よく大を制す」

【講師プロフィール】

1990年5月大相撲出羽海部屋入門。1991年9月幕内入りを果たす。角界最小の体ながら、「猫だまし」「八艘飛び」などファンを驚かせる数々の技をくりだし、技のデパートの異名をとる。引退後はNHK大相撲解説やTV出演など多方面に活躍中。

●主催 / 東根市、山形大学医学部、NPO健康さくらんぼ21 ●協力 / 東根市食生活改善推進員連絡協議会、村山地区交通安全協会東根支部
●後援 / 東根市医師会、東根市教育委員会、(財)東根市体育協会、東根市健康づくり推進協議会、東根温泉協同組合

プレス通知資料（概要）

平成23年10月4日
山形大学

1. 工学部『市民投票！リサイクルアート・コンテスト』

(概要)◇3R(リデュース・リユース・リサイクル)の普及促進と平和通り商店街の活性化を目的にリサイクルアート・コンテストを開催します。

◇山形大学工学部米沢街中サテライトを拠点とした、市民・学生・企業・企業従業員・大学生及び教職員等の参加型産学官金連携活動を推進します。

応募:平成23年10月1日(土)～11日(火) 各日11:00～18:00

※2、9、10日は閉館日ですのでご注意ください。

投票:平成23年10月12日(水)～23日(日)

場所:山形大学工学部米沢街中サテライトキャンパス(米沢市門東町)

内容:花プロジェクト(鶴岡市立朝陽第一小学校との合同プロジェクト:東日本大震災ボランティア企画)、市民の農園フォトコンテスト、サークル発表、バザー、もちつき、ミニSL、ミニ動物園、ステージ企画、その他各種企画、模擬店等

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学鶴寿祭実行委員会

(TEL)0235-28-2808(学務担当)

2. 農学部『鶴寿祭』

(概要)◇テーマ:Green Revolution(グリーンレボリューション)

◇このテーマは、昨年まで実施していた11月祭を更に盛り上げて、皆の心に残るイベントにしたい、11月祭に「革命」を起こしたいという気持ちから、名づけたものです。

◇革命のひとつとして、今年度からは、今まで利用していた11月祭の名称を変更し、新たに鶴寿祭(かくじゅさい)として生まれ変わり、実施の時期も10月へと変更しました。

◇企画についても、東日本大震災ボランティアに関するイベントや、地域の方々との交流イベントなど、たくさんの企画を準備しております。

日時:平成23年10月15日(土)～16日(日)

場所:山形大学農学部(鶴岡市)

内容:花プロジェクト(鶴岡市立朝陽第一小学校との合同プロジェクト:東日本大震災ボランティア企画)、市民の農園フォトコンテスト、サークル発表、バザー、もちつき、ミニSL、ミニ動物園、ステージ企画、その他各種企画、模擬店等

問い合わせ:山形大学鶴寿祭実行委員会

(TEL)0235-28-2808(学務担当)

3. 小白川キャンパス『八峰祭』

(概要)◇今年度の第45回八峰祭は「発信～One Step for smile～」をテーマに掲げ、東日本大震災の被災地だけでなく自分を取り巻くすべての人たちに学生の立場として笑顔を届けられるような活動をしよう、という思いが込められています。

◇例年の八峰祭の盛り上がりに加え、被災地支援に向けた活動も行う予定です。

◇出来ることをするだけでは成長しません。一歩踏み出して、いろいろなことに挑戦しましょう！

日 時:平成23年10月22日(土)～23日(日)

場 所:山形大学小白川キャンパス(山形市)

内 容:ミスコン、チーム対抗戦、野外特設ステージ、NHK合同企画

問い合わせ:山形大学小白川キャンパス事務部 学生課 課外活動担当
(TEL)023-628-4121

4. 大学コンソーシアムやまがた『第1回東北アート・デジタルフェスティバル』

(概要)◇地域のアート活動者(学生、若者など)が、作品を持ち寄って展示します。

◇震災支援のために、募金+メイド喫茶を出店します。東北の元気をアートで発信！

日 時:平成23年10月30日(日) 10:00～15:00

場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局
(TEL)023-628-4842

5. (NPO) Y-MOTネットワーク『要素技術セミナー』

—新しいものづくりを一緒に考えてみませんか?—

(概要)◇今回は「超小型射出成型機」の紹介となります。

◇射出成型の基本・原理に触れながら、それらの技術の応用開発により超小型化に成功した事例を紹介します。

■実際に実機を持ち込み、射出成型の実演

■スクリューや金型を分解し、小型化の要素を体験

■現在の成型加工への応用と新分野への進出への手掛かり

日 時:平成23年11月4日(金) 13:30～15:00

場 所:山形大学工学部街中キャンパス(米沢市門東町・大沼デパート前)

定 員:30名、参加無料

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:(NPO)Y-MOTネットワーク事務局
(TEL)0238-40-0761

6. 理学部 ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～

『宇宙で見つけた磁石星の探検―体験して学ぶ強磁場の世界―』

(概要)◇空飛ぶ魔法のじゅうたんさながらの“磁気浮上効果”を実験してみませんか。

◇普通ではちょっと体験できない山形大学にある強力大型電磁石を使って磁力の不思議な性質を体験します。

◇さらに、特殊なメガネをかけて立体映像をみながら宇宙を探検します。

◇そこで見つかった強力磁石星は、なんと地上最強磁石の一兆倍の強さがあったのです。そんな磁石星で何が起こるのでしょうか。

◇最後に科学者と大学院学生とみなさんとたっぷり語り合しましょう！

日 時:平成23年11月5日(土) 13:00～17:00

場 所:山形大学理学部内(山形市・小白川キャンパス)

定 員:高校生20名、参加無料

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学小白川キャンパス事務部

理学部事務室「ひらめき☆ときめきサイエンス係」

(TEL)023-628-4505

7. 工学部 ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～

『有機の光を体験しよう』

(概要)◇世界で今、一番注目をあびている「有機EL」について、様々な体験をしてもらいます。

◇城戸教授から「有機ELはどんなもの？」について教えてもらった後、参加者の皆さんから有機ELを作ってもらう実験実習を行います。

◇学食で、ちょっぴり大学生の気分を味わいながらのランチと、お茶をしながらの城戸教授への質問コーナーやフリートークの時間も用意しています。

日 時:平成23年11月12日(土) 10:00～16:00

場 所:山形大学工学部(米沢市・工学部キャンパス)

定 員:中学生20名、参加無料

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学工学部研究プロジェクト支援室

(TEL)0238-26-3590

8. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント
当日の取材をよろしく願いいたします。

○工学部『吾妻祭』

日 時:平成23年10月8日(土)～10日(月)

場 所:米沢女子短期大学(8日)、山形大学工学部(9日、10日)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:吾妻祭実行委員会

(E-mail) azumasai2011@hotmail.co.jp

○工学部『ホームカミングデイ』

日 時:平成23年10月8日(土) 12:00～

場 所:山形大学工学部大示範教室(米沢市・工学部キャンパス)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学工学部 企画総務担当

(TEL)0238-26-3005

○工学部『第11回クラシックコンサート』

日 時:平成23年10月8日(土) 13:00～14:20

場 所:山形大学工学部百周年記念会館(米沢市・工学部キャンパス)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学工学部 企画総務担当

(TEL)0238-26-3005

○工学部『米沢バイオ公開セミナー』

日 時:平成23年10月9日(日) 13:30～17:15

場 所:山形大学工学部百周年記念会館セミナー室(米沢市・工学部キャンパス)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:】山形大学工学部 バイオ化学工学科 阿部 靖之・黒谷 玲子

(TEL)0238-26-3180

○大学コンソーシアムやまがた『やまがた夜話』（10月分）

（テーマ）『山形の元気！再発見 新山形学～地球環境問題編～』

日 時：平成23年10月11日（火）、20日（木）、27日（木） 18:30～19:30

場 所：ゆうキャンパス・ステーション（山形市：山形むらきさわビル1階）

〔 詳しくは、別添の資料をご覧ください 〕

問い合わせ：大学コンソーシアムやまがた事務局

（TEL）023-628-4842

○特別プロジェクト「井上ひさしの東北」公開講座『井上ひさしの世界』

日 時：平成23年10月12日（水）～11月2日（水）

毎週水曜日 全4回 各回18:30～19:30

場 所：大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

（山形市香澄町 むらきさわビル1F）

〔 詳しくは、別添の資料をご覧ください 〕

問い合わせ：山形大学渉外部社会連携・図書・情報課

（TEL）023-628-4016

○小白川キャンパス『ホームカミングデイ』

日 時：平成23年10月15日（土） 11:00～17:30

場 所：山形大学基盤教育1号館（山形市・小白川キャンパス）

問い合わせ：山形大学小白川キャンパス事務部 就職課長 森谷 豊

（TEL）023-628-4145

○農学部 ひらめき☆ときめきサイエンス『生物の多様性を考える

— 土壌微生物・植物・昆虫間の相互作用 —』

日 時：平成23年10月15日（土） 9:00～16:10

場 所：山形大学農学部3号館（鶴岡市・農学部キャンパス）

〔 詳しくは、別添の資料をご覧ください 〕

問い合わせ：山形大学農学部企画広報室

（TEL）0235-28-2910

○附属博物館公開講座『掛軸のい・ろ・は～表装から画題まで～』

日 時:平成23年10月15日(土)～29日(土) 13:30～17:00

場 所:山形大学附属博物館(山形市・小白川キャンパス)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学附属博物館

(TEL)023-628-4930

○理学部公開講座『午後のサイエンス

—最新鋭・高感度加速器質量分析システムがもたらす理学の新展開—』

日 時:1日目 平成23年10月22日(土)13:00～16:30

2日目 平成22年10月23日(日)13:00～16:00

会 場:山形大学SCITAセンター

山形大学高感度加速器質量分析センター

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学小白川キャンパス事務部 理学部事務室 公開講座担当係

(TEL)023-628-4505

○大学コンソーシアムやまがた『合同企業説明会』

日 時:平成23年11月1日(火)、2日(水)

第1部10:00～13:00、第2部13:30～16:30

場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局

(TEL)023-628-4842

市民投票!

リサイクルアート・コンテスト

<応募期間>

平成23年 10月1日(土)~11日(火)

<応募資格>

- ・自身が作ったオリジナル作品で、市販品でないこと
- ・使用材の主がリサイクル品であること
- ・作品は縦×横×高さの3辺合計が90cm以内

<応募方法>

小学生の部と一般・学生・企業の部の2部門を設けてリサイクルアート作品を募集します。別紙応募用紙に必要事項をご記入のうえ、山形大学米沢街中サテライトキャンパス1F受付(不在の際は2F事務所)までお持ち込みください。

尚、郵送・配達等による応募は受付ておりませんのでご了承ください。

※2、9、10日は閉館日です



<投票期間>

平成23年

10月12日(水)~23日(日) 正午まで

<投票・審査>

山形大学米沢街中サテライトキャンパス内に展示ブースを開設いたします。来場された方に直接投票していただき、獲得票数が多い作品が優勝となります。

<申込・問合せ先>

山形県米沢市門東町3-1-47
山形大学工学部
米沢街中サテライトキャンパス
電話：0238-40-0761
FAX：0238-40-0765

最優秀賞
各部門1作品

米沢牛すき焼き 15,000円相当分

優秀賞
各部門10作品

ふれあいカード 3,000円相当ポイント

米沢信用金庫
地域活性化賞
小学生の部
15作品

ニンテンドーDS 学習ソフト各種

先着
エントリー賞
各部門10作品

エコバッグ 先着50名様

投票者への
チャンス

1人1票 投票で
商品が当たる!

米沢 味のABC賞

A賞：館山りんご

B賞：米沢牛すきやき

C賞：米沢鯉セット

5,000円相当分
5,000円相当分
5,000円相当分



<主催> 山形大学工学部、米沢市、米沢信用金庫

<後援> 米沢商工会議所、米沢電機工業会、米沢市平和通り商店街振興組合、有限会社厚生社

市民投票！リサイクルアート・コンテスト

募集要項

目的

1. 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の普及促進
2. 山形大学工学部米沢街中サテライトを拠点とした、市民・学生・企業・企業従業員・大学生及び教職員等の参加型産学官金連携活動の推進
3. 平和通り商店街の活性化

募集期間

平成23年10月1日（土）～10月11日（火） 各日11：00～18：00
※2、9、10日は閉館日ですのでご注意ください。

応募方法

小学生の部と一般・学生・企業の部の2部門を設けてリサイクルアートを募集します。
裏面の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、山形大学街中サテライトキャンパス1F受付（不在の際は2F事務所）までお持ち込みください。
※郵送・配達等による応募は受付けておりませんのでご了承ください。

応募資格

- ・ 3R活動に関心を持つ方
- ・ 自身が作ったオリジナル作品であること（市販品でないこと）
- ・ 使用材料はリサイクル品が主であること
- ・ 縦・横・高さの三辺合計が90cm以内の作品であること
- ・ 応募名義は、企業名、チーム名、個人、研究室名は問いません

投票・審査

山形大学街中サテライトキャンパス内に展示ブースを開設いたします。来場された方が直接投票していただき、獲得票数が多い作品が優勝となります。

投票日：平成23年10月12日（水）～23日（日）午前まで
発表：平成23年10月23日（日） 産業まつり時にリアルタイム集計
表彰式：後日、米沢街中サテライトキャンパスにて実施予定です。

優秀作品

優秀作品に関しましては、街中サテライトキャンパスまたは関係機関に展示させていただきます。

最優秀賞 各部門 1作品（計 2作品）：米沢牛すきやき 15,000円相当分
優秀賞 各部門 10作品（計 20作品）：ふれあいカード 3,000円ポイント
米沢信用金庫地域活性化賞 小学生の部 15作品
：ニンテンドーDS 学習ソフト各種
先着エントリー賞 先着50作品 : エコバッグ

投票

- 1人1票 投票券で賞品をGETしよう
“投票者抽選 米沢味のABC賞”
A賞（1本）：館山りんご1箱：5,000円相当分
B賞（1本）：米沢牛すきやき：5,000円相当分
C賞（1本）：米沢鯉セット : 5,000円相当分
※複数の投票が判明した場合は無効とさせていただきます。

応募作品のご返却について

審査結果発表後、1ヶ月間展示・保管いたします。展示終了後返却ご希望の方は、裏面のエントリーシートにご記入のうえ米沢街中サテライトキャンパスまでご来場願います。

<主催>山形大学工学部、米沢市、米沢信用金庫

<後援>米沢商工会議所、米沢電機工業会、米沢市平和通り商店街振興組合、有限会社厚生社

市民投票！リサイクルアート・コンテスト 応募用紙

応募方法：表面の募集要項をよく読み、下記の応募用紙と作品（名札を付けて）を山形大学工学部米沢街中サテライトキャンパスまで、ご持参ください。

受付時間 10月1～11日 11：00～18：00 ※2、9、10日は閉館日

投票日：10月12～23日正午まで

ふりかな 応募者名/ 応募団体名	
担当者名 (応募が団体の場合)	
ご住所	〒
TEL	
E-mail	
テーマ(作品名)	
エントリー部門	<input type="checkbox"/> 小学生の部 <input type="checkbox"/> 一般・学生・企業の部 <input type="checkbox"/> 展示のみ(サイズ規定外)
作品サイズ	<input type="checkbox"/> 既定内です(縦・横・高さ三辺合計が90cm以内)
主な使用廃材	作品の基本素材が廃材であることがエントリーの条件となっています
アピールポイント 100字以内	
コンテスト終了後の作品 について	12月1日以降の予定 <input type="checkbox"/> 取りに行きます(月 日頃) ※日曜日は閉館です <input type="checkbox"/> 転用・廃棄お任せします
募集要項の内容を確認し、応募用紙の内容にて申込みます。	
ご署名(自署)	

<申し込み・お問い合わせ先>

〒992-0039 山形県米沢市門東町3-1-47

山形大学工学部 米沢街中サテライトキャンパス

電話：0238-40-0761 FAX：0238-40-0765



東北アート デジタルフェスティバル

第1回

★震災支援★

東北の元気を
アートで発信☆

メニュー

- ・メイドカフェ
募金で飲み物サービス♪
 - ・萌え絵の展示
 - ・立体化Djingク
 - ・学生のアート作品展示
 - ・コスプレ
and more...
- ※内容は変更になる
場合があります。

10/30(日)

10:00 ~ 15:00

場所:ゆうキャンパス



↓公式ツイッターはこちら↓
http://twitter.com/tadf_yamagata

東北アート・デジタルフェスティバル 検索

主催:東北アート・デジタルフェスティバル実行委員会
共催:大学コンソーシアムやまがた



ILLUSTRATED BY PIKA

要素技術セミナー

第2回(NPO)Y-MOTネットワークセミナー

新しいものづくりを一緒に考えてみませんか？

「近未来都市型工場への可能性」

小さな部品・小さな金型・小さな生産装置・小さな工場

日時 平成23年 **11月4日(金)** 13.30~15.00

場所 山形大学工学部 **街中キャンパス**(大沼デパート前)

定員 **30名** 参加費 **無料** (平和通り駐車場を御利用下さい。)

「実演とディスカッション」 13.30~15.00

A4のノートパソコンサイズ 廃材ゼロ・省エネ・省スペース・省資源

「超小型射出成形機の紹介」

株式会社 新興セルビック 代表取締役社長

竹内 宏 氏

- ・実機を持ち込み、実際に射出成型！
- ・スクリューや金型を解体、ペレットの変化・流れも見れる！

貴社の成型加工技術に、変化と改革を！そして新分野へ！

・講師紹介 (非営利組織)日本スカラベイニシアテブ 渡邊 勝 氏

金型業界のエジソンとの評判のアイデアマンが、17年間の研究の結果、業界の常識を覆す世界にない廃材ゼロの卓上型の超小型射出成型機を開発。

起業家や現場の技術者、理工系の研究者など約60名が参加して、新商品開発のアイデアを出し合う「アイデア工房」を主宰。100を超える特許を保有し、その開発精神を、他の技術・知識と融合し、新たな製品開発に向けて活躍中。

1トン機(写真)他3~10トン

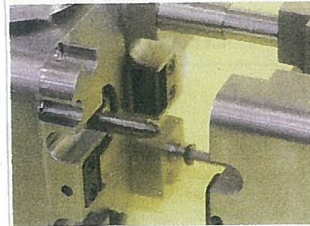
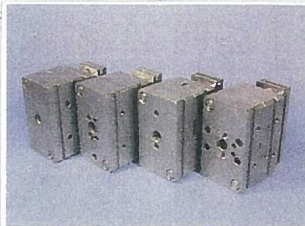
- ・駆動消費電力 170W(100V電源)
- ・サイズ 120mm×120mm×280mm
- ・重量 17Kg



「製品本体」

- ◆第1回「ものづくり日本大賞」05年8月 経済産業大臣賞受賞
- ◆第1回明日の日本を支える「元気なモノ作り中小企業300社」06年8月 経済産業省選定
- ◆第22回「素形材産業技術賞」06年11月 経済産業省製造産業局長賞受賞
- ◆第65回「総合科学技術会議参加」07年3月 首相官邸4F大会議室 安部首相他
- ◆第17回「型技術協会賞」07年6月 技術賞・フルスペックモールド受賞
- ◆第9回「東京都ベンチャー技術大賞」07年10月 優秀賞受賞

射出成型機の小型化を構成する4要素の開発



◆ユニット金型「コマンドシステム」 ◆フラットスクリュー「スクロール」 ◆ホットランナー「マイクロプローブ」 ◆駆動用高効率減速機「セルクロイド」

共催 : 米沢電機工業会 : 米沢電子機器・機械工業振興協議会
: 山形大学国際事業化研究センター

後援 : (社)米沢工業会

TEL:0238-40-0761 FAX:0238-40-0765

主催 : (NPO)Y-MOTネットワーク 〒992-0039 米沢市門東町3-1-47 山形大学街中サテライト内

本事業は、(財団法人)東北活性化研究センターの補助を受けて実施しております。

問合わせ先・申し込み先

FAX: **0238-40-0765** TEL: 0238-40-0761

〒992-0039 米沢市門東町3丁目1番47号
山形大学工学部街中サテライト内

NPO法人Y-MOTネットワーク事務局 宛

【参加申込書】 (どうぞ、お早目にお申し込み願います。)

申込締切日: 平成23年 **10月26日(水)**

ご所属(会社名)			
ご連絡先	〒		
電話番号		FAX番号	

ご氏名(ふりがな)		ご氏名(ふりがな)	
ご氏名(ふりがな)		ご氏名(ふりがな)	
ご氏名(ふりがな)		ご氏名(ふりがな)	
ご氏名(ふりがな)		ご氏名(ふりがな)	

空飛ぶ魔法のじゅうたんさながらの“磁気浮上効果”を実験してみよう。
普通ではちょっと体験できない山形大学にある強力大型電磁石を使って磁力の不思議な性質を体験します。
さらに、特殊なメガネをかけて立体映像を見ながら宇宙を探検します。
そこで見つかった強力磁石星は、なんと地上最強磁石の一兆倍の強さがあったのです。
そんな磁石星で何が起こるのでしょうか。最後に科学者と大学院学生と皆さんでたっぷり語り合おう！

日本学術振興会プログラム ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI～

宇宙で見つけた磁石星の探検 体験して学ぶ 強磁場の世界

◎日時／平成23年11月5日(土) 13:00～17:00

◎会場／山形大学理学部内(小白川キャンパス/山形市)

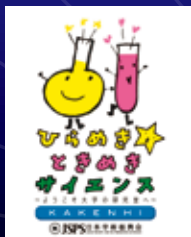
★参加費／無料

◎対象／高校生 20人 ◎持ち物／筆記用具

◎講師／山形大学理学部物理学科教授 柴田晋平・物理学科教授 岩田高広・物理学科准教授 北浦 守

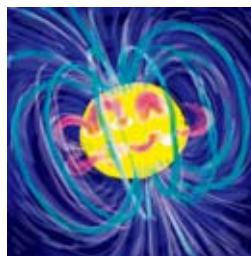
■お問い合わせ・お申し込み先／山形大学小白川キャンパス事務部 理学部事務室「ひらめき☆ときめきサイエンス係」

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 TEL/023-628-4505 FAX/023-628-4510 E-mail/hiratoki@sci.kj.yamagata-u.ac.jp



プログラム 内容

「物質の磁性にかかわる不思議を体験して未来を創造しよう」科研費研究で用いた磁性イオンを含む物質の発光現象や、磁石に反発する反磁性現象など磁性の不思議を体験して、皆さんの明るい未来を一緒に考えましょう。「強力大型電磁石を使って磁力の不思議を体験」では、科研費研究(特別推進研究)でもちいた強力磁石の非日常的体験から、クォークの磁性(スピン)研究へ至る道りを紹介したいと思っています。「宇宙に飛び出すと磁場はマキシマム!」では、科研費研究対象である中性子星の研究が進み、マグネターと呼ばれる地上の最強磁石の一兆倍に磁化した磁石星の存在発見の物語、そして、宇宙が地上実験では到達できない大実験場になることを紹介したいと思っています。立体視できる4次元宇宙シアターで宇宙の構造や広がりを実験してください。



超強磁場の星「マグネター」の想像図



超伝導体を用いた磁気浮上実験の様子



強力大型電磁石

スケジュール

- 12:30~13:00 受付(山形大学理学部正面玄関)
- 13:00~13:15 「はじめに」プログラム全体の紹介と当日のガイダンス、および科研費の説明
- 13:20~15:40 「空飛ぶ魔法のじゅうたんは作れるか?」(物理学学生実験室)
「強力大型電磁石を使って磁力の不思議を体験」(偏極ターゲット実験室)
「宇宙に飛び出すと磁場はマキシマム!」(SCITA(サイタ)センター4次元宇宙シアター)
※3班に分かれて全ての実験を体験していただきます!
- 15:45~16:30 「総合討論(サイエンスカフェ方式)」
- 16:30~16:45 未来博士号授与式
- 16:45~17:00 アンケート記入
- 17:00 終了

■申込方法

次のどちらかの方法でお申し込みください。

①. ハガキによるお申し込み

ハガキに次の項目をご記入の上、下記申込先までお送りください。

①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④生年月日 ⑤年齢 ⑥性別 ⑦電話番号 ⑧学校名 ⑨学年

②. 日本学術振興会ホームページからのお申し込み

日本学術振興会のホームページの申込画面(下記アドレス)からお申し込みください。

<https://cp11.smp.ne.jp/gakujutu/seminar>

■申込締切

平成23年10月20日(木)必着

■参加者の決定方法

参加者の決定については、**申込先着順**とさせていただきます。

残念ながら募集定員を上回ったため参加いただけない場合は、ハガキ等でその旨をお知らせいたします。

■個人情報

参加申し込み時にいただきました個人情報は、本事業に関する準備・連絡以外には使用いたしません。

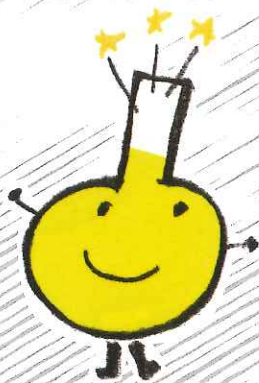
■お問い合わせ・ お申し込み先

山形大学小白川キャンパス事務部

理学部事務室「ひらめき☆ときめきサイエンス係」

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

TEL:023-628-4505 FAX:023-628-4510 E-mail:hiratoki@sci.kj.yamagata-u.ac.jp



ひらめき☆ ときめき サイエンス



～ようこそ大学の研究室へ～

「有機の光を体験しよう」

2011

城戸 淳二 教授

11/12 土



開催場所 山形大学工学部
(山形県米沢市城南4丁目3-16)

申込締切 2011年10月31日

対象 中学生(20名)

内容

世界で今、一番注目をあびている「有機EL」について様々な体験をしてもらいます。

はじめに、城戸先生から「有機ELはどんなもの?」について教えてもらいます。

お話の後には、参加者の皆さんに有機ELを作ってもらう実験実習を行います。

昼食は、学食でちょっぴり大学生気分を味わっていただくほか、後半にはお茶をいただきながら、城戸先生への質問コーナーやフリートークの時間も用意しています。

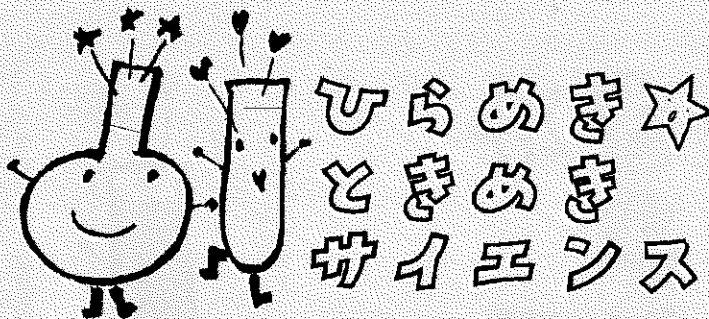
中学生の皆さん、楽しみながら心に残るステキな体験をしてみませんか。

スケジュール

- 9:30~10:00... 受付、開場
- 10:05~10:20... 開校式(挨拶、オリエンテーション)
- 10:20~11:00... 講演「有機ELについて」講師 城戸 淳二 教授
- 11:00~11:15... (休憩)
- 11:15~12:00... 実験「有機EL素子の作製」
- 12:00~13:00... 昼食(先生方、大学院生とともに学食で食事)
- 13:00~15:00... 研究室見学、実験「有機EL素子の作製」評価、ディスカッション
- 15:00~15:10... (休憩)
- 15:10~15:40... クッキータイム、フリートーク(先生方や大学院生への質問コーナー)
- 15:40~16:00... 修了式(未来博士号授与・アンケート記入)及び写真撮影

お問い合わせ先 山形大学工学部研究プロジェクト支援室 TEL 0238-26-3590 E-mail: edison@yz.yamagata-u.ac.jp

本プログラムは独立行政法人日本学術振興会による研究成果の社会還元・普及事業です。
事業の詳しい内容はHPからご覧ください → ひらめき☆ときめきサイエンス 検索



～ようこそ
大学の研究室へ～

参加費
無料!

「有機の光を体験しよう」

期日 平成23年11月12日(土) **場所** 山形大学工学部 **対象** 中学生(20名)
10:00～16:00

参加お申込み方法

▶ ホームページから申し込む場合

<https://cp11.smp.ne.jp/gakujutu/seminar>

※山形大学「有機の光を体験しよう」の「申込」をクリック!

▶ Eメールで申し込む場合

edison@yz.yamagata-u.ac.jp

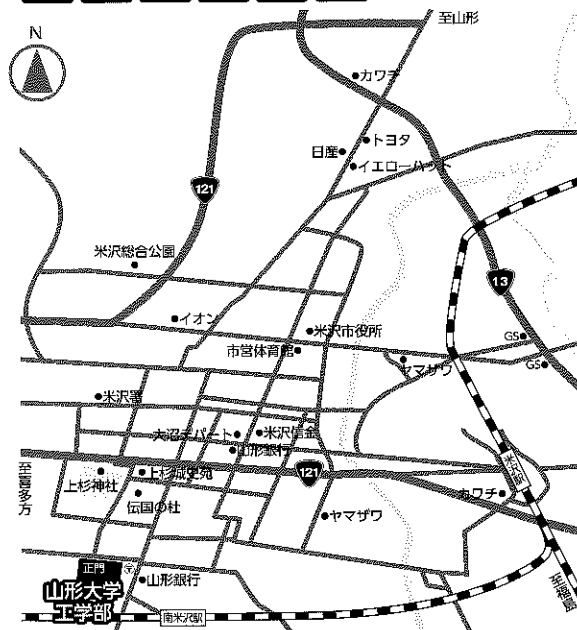
※参加申し込み書の内容を送信
タイトルに「ひらめき参加希望」とお書き下さい。

▶ FAXで申し込む場合

FAX:0238-26-3240

※下記の参加申込書を送付して下さい。

ACCESS



参加申込書

ふりがな
[氏名・性別]

男 女

[学校名(学年・生年月日)]

年・H . . 生

[住所]

[TEL]

[E-mail]

[ご家族・学校関係者の見学の有無]

有 無

[保護者の同意(必須)]

同意有り

※傷害保険加入の為、
生年月日は必ず
ご記入ください。

※ご記入いただいた個人情報は本件でのみ使用し、他には一切使用いたしません。

お申込み・お問い合わせ先*山形大学工学部研究プロジェクト支援室
TEL:0238-26-3590 FAX:0238-26-3240 E-mail:edison@yz.yamagata-u.ac.jp

17th

吾妻祭

~ Peace × Piece ~

10月8日(土) in 米沢女子短期大学

オープニングイベント 各種企画

アーティストライブ 開場 16:00 ~

開演 17:00 ~

10月9日(日) in 山形大学工学部

各種企画

屋台・展示・研究室公開・フリスビー

10月10日(月) in 山形大学工学部

各種企画

屋台・展示・研究室公開

高橋洋樹

影山ヒロノブ

谷本貴義



駐車場には限りがございます。なるべく公共機関をご利用ください。

詳しくは 2011 吾妻祭 HP ⇒ <http://azumasai2011.web.fc2.com/>

主催：山形大学工学部・米沢女子短期大学合同学園祭「吾妻祭」実行委員会



山形大学工学部

〜 第5回 〜

Homecoming day

ホームカミングデイ

山形大学工学部では、年に1度卒業生を招き、旧交を暖めていただく「ホームカミングデイ」を開催しています。

平成23年10月8日(土)

12:00～

場所：山形大学工学部大示範教室

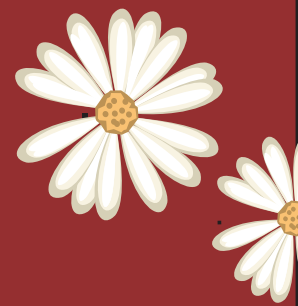
- 12:00～12:10 オープニングセレモニー
12:10～13:10 記念講演
『山形大学工学部のいま、そしてこれから』
山形大学工学部長 飯塚 博
13:15～14:15 中小企業体感ツアー成果報告会
『山形県内の中小企業を巡り
学生は何を感じ取ったのか・・・』

◆ 同 ◆ 時 ◆ 開 ◆ 催 ◆

◇工学部クラシックコンサート◇
13:00～14:20 場所：百周年記念会館セミナールーム

◇米沢工業会総会◇
14:30～ 場所：ホテルサンルート米沢

山形大学工学部企画総務担当 TEL:0238-26-3005



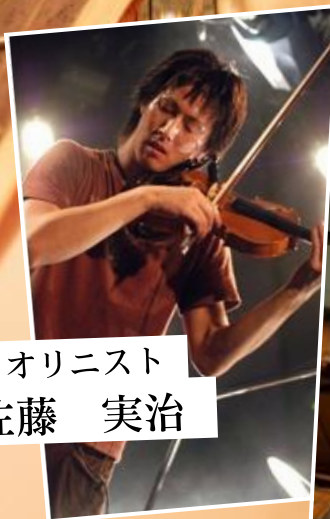
第11回

山形大学工学部

クラシックコンサート

日時 平成23年10月8日(土) 13:00~14:20 (開場 12:30)
会場 工学部百周年記念会館 (山形大学工学部内)
備考 入場無料・事前申込み要

定員80名



ヴァイオリニスト
佐藤 実治



ギタリスト
小関 佳宏

ESPRIT (エスプリ)

ギタリスト小関佳宏ヴァイオリニスト佐藤実治のユニット。2009年5月結成。仙台と札幌を中心に全国で活動中。クラシック曲やオリジナル曲を中心にタンゴ・ポップス・ジャズ・ケルト音楽等に独自のアレンジを加え演奏。ギターとバイオリンという楽器の持つ可能性を追求しジャンルフリーなオリジナリティ溢れる世界を作り出す。

主催：山形大学工学部
後援：山形県置賜総合支庁・米沢市教育委員会・(財)米沢上杉文化振興財団・(社)米澤工業会
山形大学工学部後援会・米沢市芸術文化協会・学園都市推進協議会

【お申込み受付】

平成23年9月8日(木) 午前10:00から電話受付開始

なお、定員(80名)になり次第締め切らせていただきます。

お問い合わせ・お申込み

山形大学工学部 企画総務担当 TEL 0238-26-3005

※例年、国指定重要文化財 旧米沢高等工業学校本館にて 重要文化財コンサートを実施していましたが、地震による損傷で現在は入館禁止としているため、今年度は百周年記念会館にてコンサートを行います。

PROFILE



小関佳宏(こせき よしひろ) (ギター)

仙台市出身。1981年生。
ギターを佐藤 滋、佐藤弘和に師事。11歳からギターを始め、ストリートミュージシャンやバンドでの活動を経て、21歳のときにソロ・ギタリストとしての活動をスタートさせ、数々のアーティストと共にステージやレコーディングを行ってきた。

2007年、自身初のオリジナル・アルバム「fresh air」をリリース、2010年2ndアルバム「星と月と」をリリース。映画音楽の作曲やテレビCM、ラジオ番組への楽曲提供を行なっている。

近年の活動としては、オペレッタ・メリーウィドーにて東京交響楽団との共演、編曲者として現代ギター誌にてポピュラー曲の編曲を連載、札幌シティジャズ・現代ギター社GGサロンコンサートへの出演などがある。

小関佳宏ギター教室主宰、東北福祉大学クラシック・ギター部講師。



佐藤 実治(さとう なおはる) (ヴァイオリン)

宮城県加美町出身。1982年生。

ヴァイオリンを勅使河原真実、小林武史、板谷栄喜各氏に師事。

元ドラマーという異色の経歴を持つが、類い希な高い音楽性とクラシックの他 POPS, ROCK, JAZZ などのジャンルにとらわれない自由な発想で独自のスタイルを構築。

サポートミュージシャンとしてモンキーマジックの全国ツアーやいきものがかりのレコーディング、ポカリスエットのCM曲など、様々なアーティストのツアーやレコーディングに参加。

現在、ヴァイオリニスト&ドラマー&パーカッショニストとしてあらゆるジャンルの音楽を演奏し共演するという独自のスタイルで活動する。

プログラム

ギターソロでアルハンブラ宮殿の思い出などの古典的なクラシックギターの曲のほか、ラヴェルのボレロをギターソロで演奏するという挑戦的な曲目、そしてオリジナル作品を織り交ぜたカラフルな構成を予定。

ギター&ヴァイオリンの方ではクラシック、JAZZ、タンゴなどを演奏します。

申込方法

電話による受付となります。平成23年 9月8日(木)午前10:00から受付開始。

なお、定員(80名)になり次第締め切らせていただきます。

お問い合わせ・お申込み：山形大学工学部 企画総務担当 TEL / 0238-26-3005

〒992-8510 山形県米沢市城南4丁目3-16

キャンパスマップ

【会場】

百周年記念会館(工学部内)
セミナールーム

駐車台数に限りがございますので、お近くの方は、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。



林泉寺

第3回

3rd Biotechnology open Seminar in Yonezawa

米沢バイオ公開セミナー

米沢でのバイオ分野の研究ははじまったばかりですが、米沢でのバイオ分野の研究はとってもホットです。そして、工学部という環境を生かして「役に立つ」研究が行われています。今回は、我々の体の主な臓器の働きや病気について勉強できるセミナーとなっておりますので是非楽しくご参加ください。



期日

平成23年**10月9日**(日)

13:30~17:15

場所

山形大学工学部
100周年記念会館セミナー室

山形県米沢市城南4丁目3-16 山形大学工学部内

※参加人数により会場が変更になる場合がございます。

心臓の働きと疾病、 G蛋白の情報伝達制御について

横浜市立大学大学院医学研究科 循環制御医学 准教授

佐藤元彦先生

肺の中の免疫細胞 肺胞マクロファージ

— 遺伝子改変マウスによるトランスレーショナルリサーチ —

山形大学内科学第一講座 病院教授・講師

柴田陽光先生

肝臓の発生・疾患における 幹細胞の役割

東京大学医科学研究所 幹細胞治療研究センター・幹細胞治療分野 助教

紙谷聡英先生



主催／山形大学工学部バイオ化学工学科

本セミナー・シンポジウムは、文部科学省科学技術振興調整費「若手研究者の自立的な研究環境整備促進」事業の支援を受け、開催しております。

※この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

本セミナーに関するお問い合わせはこちらまで

TEL 0238-26-3180 FAX 0238-26-3177
E-mail kurotanir@yz.yamagata-u.ac.jp

【担当】山形大学工学部 バイオ化学工学科 阿部 靖之・黒谷 玲子

第3回米沢バイオ公開セミナー プログラム

日 時： 平成23年10月9日（日）

会 場： 山形大学工学部 百周年記念会館 セミナー室

13:30-13:35 開会の辞

阿部 宏之 先生

（山形大学大学院理工学研究科 バイオ化学工学専攻 教授）

13:35-14:40 心臓の働きと疫病、G蛋白の情報伝達制御について

佐藤 元彦 先生

（横浜市立大学大学院医学研究科 循環制御医学 准教授）

14:40-14:50 休憩

14:50-15:55 肺の中の免疫細胞 肺胞マクロファージ

-遺伝子改変マウスによるトランスレーショナルリサーチ-

柴田 陽光 先生

（山形大学医学部内科学第一講座 病院教授・講師）

15:55-16:05 休憩

16:05-17:10 肝臓の発生・疾患における幹細胞の役割

紙谷 聡英 先生

（東京大学医科学研究所 幹細胞治療研究センター・幹細胞治療分野 助教）

18:00-20:00 懇親会 Cafe 吾妻（百周年記念会館 2F）

第3回米沢バイオ公開セミナー・懇親会（参加申込み）

【セミナー】

（日 時） 平成23年10月9日（日） 13:30～17:15

（場 所） 山形大学工学部百周年記念会館 セミナー室

（参加費） 無料

【懇親会】

（日 時） 平成23年10月9日（日） 18:00～20:00

（場 所） cafe 吾妻（百周年記念会館 2F）

（参加費） 3,000円

■申込方法： 必要事項をご記入の上、下記申込先まで FAX または E-mail にてお申込みください。

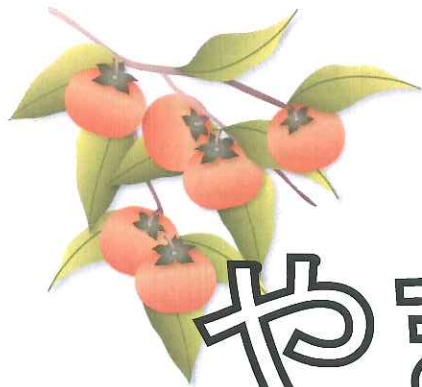
（※ご記入いただいた情報は、参加者の確認にのみ利用致します。）

■申 込 先： FAX:0238-26-3359 / E-mail : y-abe@yz.yamagata-u.ac.jp（阿部靖之）

■申込締切： 平成23年9月30日（金）

お名前：	(懇親会) 参加 不参加 ※いずれかを○で囲んでください
ご所属：	
ご住所：	
TEL.	FAX.
E-mail：	
同行者：	(懇親会) 参加 不参加
同行者：	(懇親会) 参加 不参加
同行者：	(懇親会) 参加 不参加

※恐れ入りますが、準備の都合上、できるだけ事前にお申込みくださいますようお願い致します。



やまがた夜話

テーマ **山形の元気！再発見 新山形学～地球環境問題編～**

10月11日(火)

18:30~19:30

「極地から探る地球温暖化」

鈴木 利孝氏 (山形大学理学部・教授)

10月20日(木)

18:30~19:30

「欧州と東北の自然エネルギー」

三浦 秀一氏 (東北芸術工科大学
建築・環境デザイン学科・准教授)

10月27日(木)

18:30~19:30

「リサイクル・リユース最前線」

皆川 雅朋氏 (山形大学工学部・准教授)

会場 ゆうキャンパス・ステーション
(山形むらきさわビル1階)

アクセス 山形駅東口より徒歩1分。

主催 大学コンソーシアムやまがた

お申込 電話又は、チラシ裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX、郵送、メール等で下記宛お申し込みください。

対象 高校生・学生・一般市民

入場無料 定員:50名



お申込み・お問合せ



大学コンソーシアムやまがた
ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階
TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820
E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

～スマイル・トレード10%支援～



やまがた夜話

山形の元気！再発見 新山形学～地球環境問題編～

参加申込書

必要事項を明記の上、下記宛 FAX・郵送または E-mail にてお申し込み下さい。
みなさんのご参加をお待ちしております。

申込締切日：それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

参加日	参加日を○で囲んでください。 平成23年10月11日(火) 講師：鈴木 利孝 氏 平成23年10月20日(木) 講師：三浦 秀一 氏 平成23年10月27日(木) 講師：皆川 雅朋 氏
住所	〒
氏名	
連絡先	TEL
	E-mail
所属	学生の方は学校名を記入

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。
この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に
使用するとともに、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

お申込み・お問合せ先



大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション
〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階
TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

山形大学特別プロジェクト「井上ひさしの東北」
2011年度公開講座

「井上ひさしの世界」 受講生募集

- | | | | |
|-----------|------|--------------|--------------------|
| 10月12日(水) | 熊谷真一 | 株式会社シベール特別顧問 | 井上ひさしと私の物語(99%の真実) |
| 10月19日(水) | 山本陽史 | 山形大学基盤教育院教授 | 井上ひさしー日本語を生きる |
| 10月26日(水) | 阿部宏慈 | 山形大学人文学部教授 | 井上ひさしの青春 |
| 11月 2日(水) | 森岡卓司 | 山形大学人文学部准教授 | 文学史の中の井上ひさし |

と き : 2011年10月12日(水) ~ 11月2日(水)
毎週水曜日 全4回 各回18:30~19:30
と ころ : 大学コンソーシアムやまがた
ゆうキャンパス・ステーション (場所は下記地図参照)
電 話 023-628-4842

聴講料 : 無料

定 員 : 各回とも40名

- ※1回ごとの聴講もできます。
- ※どなたでも受講いただけます。
- ※事前に予約された方を優先しますが、定員に余裕があれば当日予約なくお越しになっても聴講できます。



お問合せ・お申し込み :

山形大学渉外部社会連携・図書・情報課

電 話 023-628-4016

FAX 023-628-4849

電子メール k-tojyoki@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

※お申し込みの際はお名前・聴講希望日をお知らせください。

生物の多様性を考える。

参加申込書 土壌微生物・植物・昆虫間の相互作用

●期日 2011.10/15.Sat
9:00~16:00(受付は8:30より開始)

●会場 山形大学農学部3号館

●対象 高校生/定員20名(先着順)

●参加費 無料(昼食付)

●申込締切日 2011.9.16(金)

●参加ご希望の方は9月16日までに、E-mail、FAX、電話で下記お問い合わせ・お申し込み先までお申込ください。

生物の多様性は、進化および生物圏における生命の維持のため重要ですが、すべての生物(微生物、植物、動物)は、個々に生きているわけではありません。それぞれの生物種は、他の生物種とともに一定の生物圏の中に組み込まれて生存競争のもとで相互依存的に生息しています。そこで本プログラムでは、最初に土壌微生物、植物、昆虫を対象としたインドネシアと日本で実施した研究成果を紹介します。次に、土壌微生物、植物、昆虫を対象としたそれぞれの実習を行い、農学のおもしろさを広くお伝えします。どうぞ、お気軽にご参加ください。

未来博士号が授与される 高校生対象特別プログラム

- 講師/安田弘法教授
西澤隆教授/俵谷圭太郎教授
村山秀樹教授/佐藤智准教授
- 講義/生物の多様性を考える
~土壌微生物・植物・昆虫間の相互作用~
- 実験1/土壌微生物を観察する
~菌根菌の役割~
- 実験2/植物を分析する
~ポリフェノールの役割~
- 実験3/昆虫を観察する
~植食者と捕食者の関係~
- なんでも質問コーナー

主催:山形大学農学部

●お問い合わせ・お申込み先/山形大学農学部企画広報室
山形県鶴岡市若葉町1-23 〒997-8555 tel.0235-28-2910 fax.0235-28-2812
E-mail:nosenken@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



©JSPS日本学術振興会



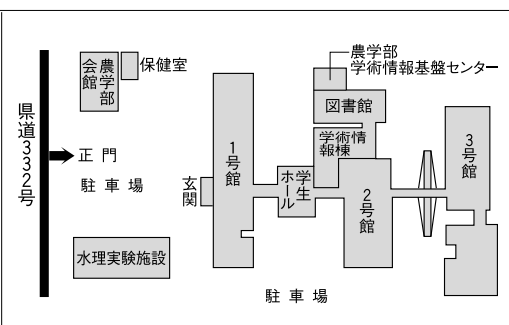
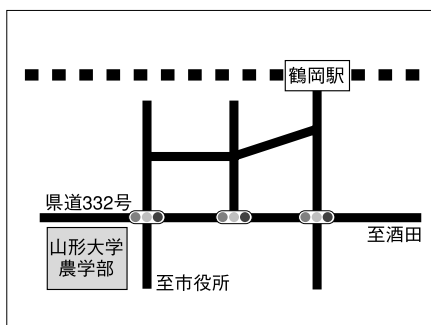
未来博士号が授与される、高校生対象の特別プログラム

生物の多様性を考える

●当日のスケジュール

土壌微生物・植物・昆虫間の相互作用

- 8:30~9:00 受付(3号館1F)
- 9:00~9:15 開講式
- 9:15~10:00 講義/生物の多様性を考える
……土壌微生物・植物・昆虫間の相互作用
- 10:00~10:15 休憩
- 10:15~11:35 実験1/土壌微生物を観察する
……菌根菌の役割
- 11:35~12:35 昼食(教員、学生、参加者との交流)
- 12:35~13:55 実験2/植物を分析する
……ポリフェノールの役割
- 13:55~14:25 休憩(クッキータイム)
- 14:25~15:45 実験3/昆虫を観察する
……植食者と捕食者の関係
- 15:45~16:00 修了式(未来博士号授与)



この申し込み用紙に必要事項をご記入の上、ファックスでお申し込みください。

fax.0235-28-2812

参加申込書

平成 年 月 日

●お名前(フリガナ)		□男性 □女性
●ご住所 〒 <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		
●TEL () () ()	●FAX () () ()	●メールアドレス
●学校名	●年齢 () 才	●保護者同意の有無 □同意あり □同意なし
●このプログラムに期待すること		

●ご記入いただいた個人情報については、本事業に関する準備、連絡以外には使用いたしません。●不明な点などがありましたら、下記までご連絡ください。

〈お問い合わせ・お申込み先〉山形大学農学部企画広報室
山形県鶴岡市若葉町1-23 〒997-8555 tel.0235-28-2910 fax.0235-28-2812
E-mail.nosenken@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

ときめき、ひらめき、サイエンス ●下記のホームページからお申し込みができます。

<http://www.jsps.go.jp/hirameki>



リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

二〇二一年度

山形大学附属博物館公開講座

掛軸のい・ら・は

～表装から画題まで～



杉浦雲溪／高砂図

主催／山形大学附属博物館

募集人員

一般市民、大学生、高校生 **30**名

受講料

2,000円 (資料代含む)

申込期間

9月12日(月) ~ 10月14日(金)

申込方法

下の「払込取扱票」に記入の上、郵便局で振り込みの手続きをして下さい。
通信欄に職業、年齢の記入をお願いします。先着順に受け付け、受講申込受付証をお送りします。下記の博物館事務室（小白川図書館3階）に直接ご来館の上、お申し込みいただくこともできます。

問い合わせ先

山形大学附属博物館

990-8560 山形市小白川町1-4-12

TEL/FAX **023-628-4930**

E-mail hakukan@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

ここから切り離して郵便局にお出してください。

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

3万円以上
貼付

印

この場所には、何も記載しないでください。

掛軸のい・ろ・は

山形大学附属博物館には郷土画家の作品を中心に40点の軸物が所蔵されています。平成23年度の特別展では、軸物の中から選りすぐりの逸品を展示する企画を考えています。

そこで本講座では特別展と連動し、掛軸の保存方法や取り扱い方、掛軸の鑑賞の仕方、そして特別展に並ぶ作品を描きあげた画家達についての講義を通し、様々な角度から「掛軸」の魅力を探っていくことを目的としています。

講師にはベテランの表具師の方をお招きし、普段あまり気にとめることのない表装の基礎知識や簡単な実演のほか、日本画を専門にする講師の方々からは、作者の思いもよらぬエピソードが語られるやもしれません。

受講後、受講者の方々が自宅に眠っている掛軸を取り出して愛でていただけるよう、また、各種展覧会で軸物の鑑賞がもっと楽しくなりますよう、少しでもお手伝いできれば幸いです。

第1回

10/15(土)

13:30~15:10

「掛軸を楽しむ」

講師/山形大学基盤教育院 講師

佐藤 琴

15:20~17:00

「長谷川コレクションについて」

講師/山形美術館 主任学芸員

月本 寿彦

第2回

10/22(土)

13:30~15:10

「祝賀の掛軸 -高砂図を中心として-」

講師/山形大学基盤教育院 講師

佐藤 琴

15:20~17:00

「掛軸になった西洋画」

講師/山形大学地域教育文化学部 准教授

小林 俊介

第3回

10/29(土)

13:30~17:00

「表装のい・ろ・は

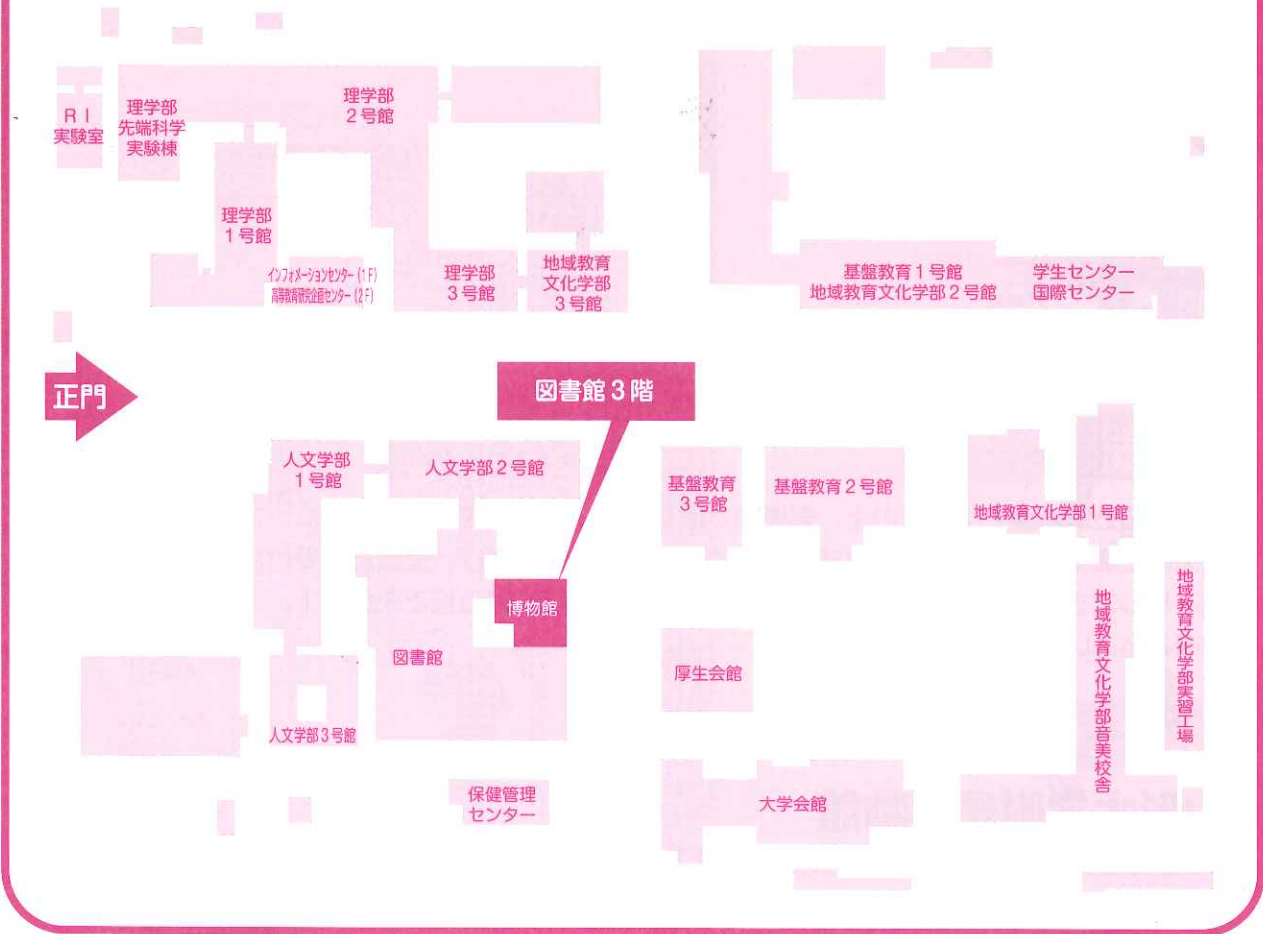
-掛軸の取り扱いから裏打ちのやり方まで-

講師/土屋光雲堂店主

土屋 威夫

会場案内図

＜バス＞ JR山形駅東口バス停から県庁行きバスで南高前下車。
徒歩約5分。



公開講座当日は、なるべく公共交通機関をご利用下さい

払込取扱票

02	口座記号番号										通常払込料金加入者負担								
0	2	2	6	0	7	9	2	4	7	8	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
																2	0	0	0

加入者名	国立大学法人山形大学										料金	備考
------	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----	----

「掛軸のい・ろ・は」申込書 附属博物館

※この払込用紙は、1人1枚をご使用ください。

○職業をお書きください。()

○年齢をお書きください。()

○今後の連絡の便宜のためにEメールアドレスをお持ちの方はご記入ください。()

※個人情報について 提出いただいた書類の個人情報は、本公開講座の参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託することはありません。ただし、ご承諾いただける場合は、今後の公開講座やセミナー等のご案内を本学からお送りする場合がございます。□承諾する □承諾しない (いずれかをチェック願います)

おとこ (郵便番号)											日附印
※											
おなまえ											様
(電話番号)											

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号仙第8982号)

これより下部には何も記入しないでください。

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

切り取らないでください。

振替払込請求書兼受領証

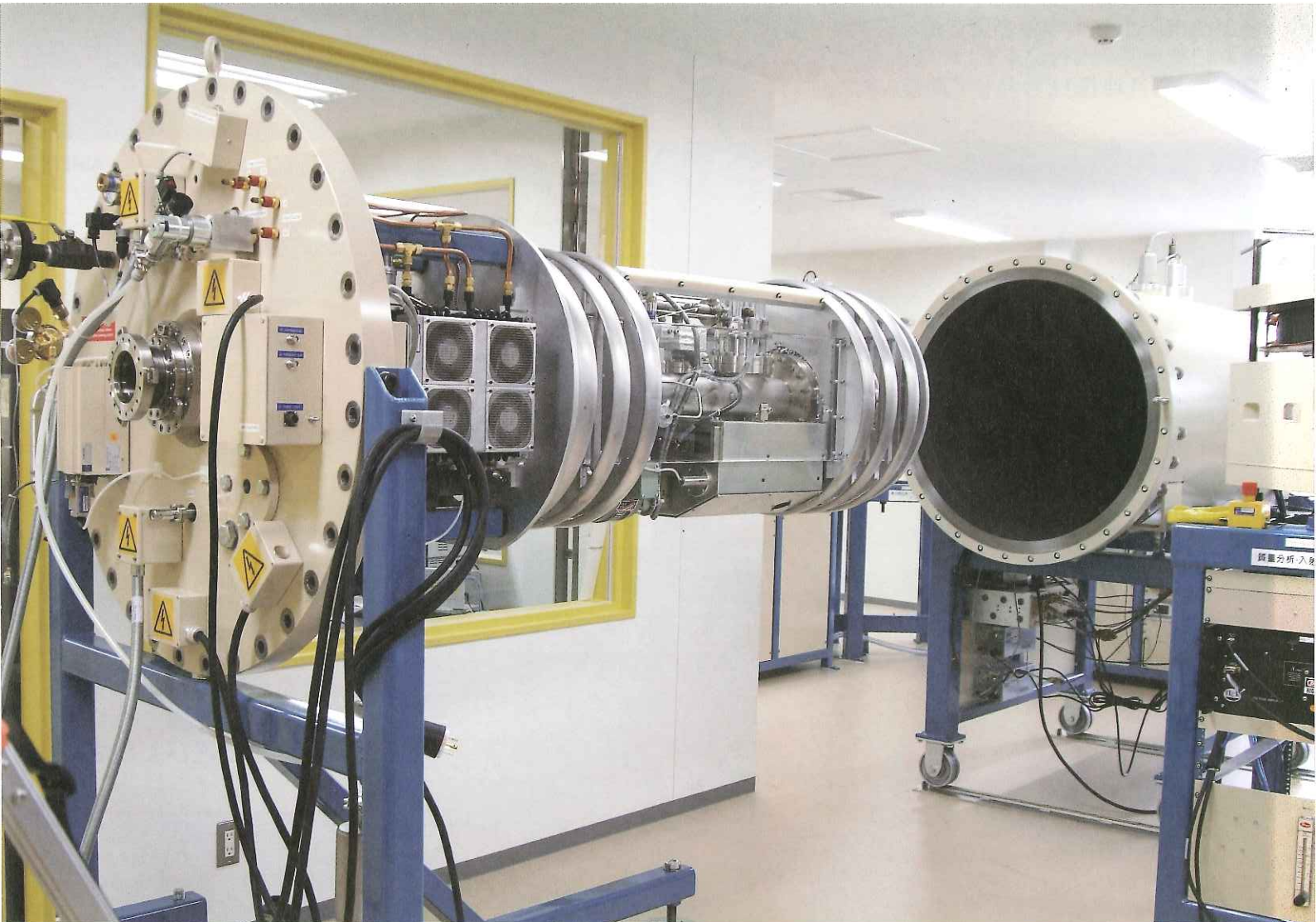
口座番号	0	2	2	6	0	7	通常払込料金加入者負担	
加入者名	国立大学法人山形大学							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
					2	0	0	0
ご依頼人	おなまえ ※							
料金	様							
備考	日附印							

この受領証は、大切に保管してください。

2011年度
山形大学理学部公開講座

午後のサイエンス

—最新鋭・高感度加速器質量分析システムがもたらす理学の新展開—



SCITA

Faculty of Science,
Yamagata University

SCITA (サイタ) は、山形大学理学部が、いつも地域の未来のための科学 (SCIENCE for Tomorrow in our Area) を考え、地域に貢献できる存在になりたいという願いをこめて、作った愛称・ロゴです。

第1日目: 10月22日(土)

第2日目: 10月23日(日)

やつみねさい

山形大学大学祭「八峰祭」同時開催

対 象

一般の方（高校生以上） 30人

※事前申し込みが必要です。
詳しくは、右記「お申し込み方法」欄をご覧ください。

受 講 料

一般の方 1,000円

高校生 500円

※受講料は当日受付時にお支払いください。

会 場

<集合・講義等>

山形大学^{サイタ}SCITAセンター

※大学正門を入れてすぐ左側の建物です。
理学部玄関からお入りください。

<実地見学>

山形大学高感度加速器質量分析センター

※上山市
マイクロバスでみんなで移動します。

ア ク セ ス

山形駅前（4番のりば）の「県庁前待合所」
行きに乗り「南高・山大入口」で下車、徒歩
7分

お申し込み方法

はがき・Eメール・FAX
で、①お名前 ②性別
③年齢 ④郵便番号
⑤ご住所 ⑥お電話番号
⑦ご職業または在学学校
名・学年を、下記お申し込み
先までお知らせください。
先着順で受付け、受講証を
お送りします。

お申込期間

2011年
9月14日(水)～
10月14日(金)

お申し込み・お問い合わせ先

山形大学小白川キャンパス事務部

理学部事務室公開講座担当係

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

TEL: 023-628-4505

FAX: 023-628-4510

E-mail: koukai@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

【受付時間】9:00～17:00

(土曜・日曜・祝日除く)

● お 知 ら せ ●

★公開講座は、山形大学大学祭「八峰祭」と同日開催となります。
そのため、講座当日は小白川キャンパスへの**車両の入構は一切で
きません**ので、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいた
します。

★1日目の山形大学高感度加速器質量分析センター（上山市）へ
は、借り上げバスで移動いたします。（約30分）

必要事項をご記入の上、山形大学小白川キャンパス事務部理学部事務室
公開講座担当係までお申し込みください。

FAX: 023-628-4510

・・・ FAXお申し込み用紙・・・

お名前	性別	年齢
	男・女	歳
ご住所 〒	ご職業・学校名（学年）	
電話番号		

※お知らせいただいた個人情報は、今回の公開講座の事務手続き以外には使用いたしません。

この面をそのままFAXしてください。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

午後のサイエンス

—最新鋭・高感度加速器質量分析システムがもたらす理学の新展開—

最新鋭の高感度加速器質量分析システム (AMS) が、本年 2 月に設立された山形大学高感度加速器質量分析センターにおいて本格稼働を始めました。本システムを用いた研究の動向は、学内外から非常に高い注目を集めています。

今年の公開講座では、その研究グループの代表や関連分野の教員が、本システムの機能・構成と共に関連する研究について講義を行います。とても興味深いお話が聞けると思います。さらに、センターが所在する上山市の山形大学総合研究所に移動しての、システムの実地見学も行います。今年も 10 月の山形大学大学祭「八峰祭」と合わせて開催します。



AMS装置



AMS 測定のための
グラファイト作製装置

昨年 12 月には、理学部物理学科の門叶冬樹センター長が、この装置を使って「天保のそば」の年代を明らかにしました！



プログラム

第1日目◆平成 23 年 10 月 22 日 (土)◆ 会場: SCITA センター

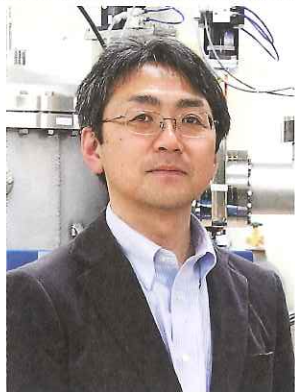
- | | |
|---------------|---|
| 13:00~13:05 | 開講式 |
| 13:05~14:20 | 講座1「AMSによる最新科学—新元素探査から新薬開発まで—」
講師:高感度加速器質量分析センター長 門叶冬樹 |
| (14:30~15:00) | 山形大学高感度加速器質量分析センターへバスで移動) |
| 15:00~16:00 | 山形大学高感度加速器質量分析センター実地見学 案内:センター長 門叶冬樹・センター主任 加藤和浩 |
| (16:00~16:30) | 山形大学小白川キャンパスへバスで移動) |
| 16:30 | 山形大学小白川キャンパス帰着・解散 |

研究室公開も行います！
※予約なしで誰でもOK
ぜひ足をお運びください

第2日目◆平成 23 年 10 月 23 日 (日)◆ 会場: SCITA センター

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 13:00~14:15 | 講座2「分子時計で計る生物の進化」 講師:生物学科教授 半澤直人 |
| 14:15~14:30 | 休憩 |
| 14:30~15:45 | 講座3「年代測定事始め」 講師:地球環境学科教授 齋藤和男 |
| 15:45~15:55 | 閉講式 |
| 16:00 | 解散 |

AMSによる最新科学—新元素探査から新薬開発まで—



門叶 冬樹 (トカナイ フユキ)
専門分野は、原子核・宇宙物理学実験で、特にこれらの実験で使用する測定器開発を中心に研究を行っている。趣味は、アウトドアとスポーツ観戦。家族は、妻と子3人の5人家族。

山形大学は平成22年3月、東北・北海道地区の大学として初となる高感度加速器質量分析装置を、上山市の山形大学総合研究所に導入しました。本公開講座では、この加速器質量分析の動作原理、これまでに得られた山形県内の年代測定試料の解析結果、医学・薬学への新しい応用研究、そして加速器を使った新元素発見の挑戦について紹介します。



AMS装置を操作する門叶センター長

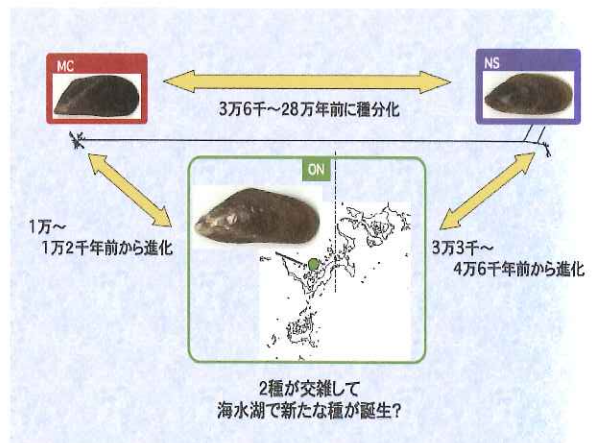
分子時計で計る生物の進化



半澤 直人 (ハンザワ ナオト)
福島県生まれ、東京育ち。野外調査やDNAの分析によって、水生動物の進化や絶滅危惧種の保全の研究をしている。今でもフィールドであるパラオ諸島や最上川水系では率先して潜水観察し、にわか漁師に変身して採集を行っている。理学部スポーツ大会では卓球やソフトボールで汗を流している。妻とトイプードルと暮らしている。

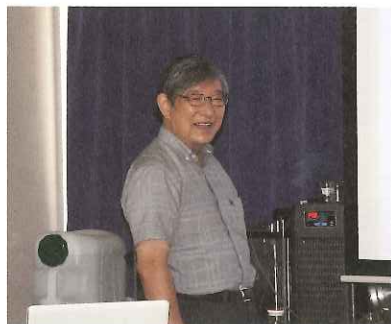
震災による原発事故以来、放射性物質の生物への影響が心配されています。放射線によって細胞内のDNAが多少損傷しても、元々そなわっているDNA修復機構が働いて、すぐに細胞や体に異常は起こりません。しかし、38億年という生物進化の長い歴史の中では、DNA複製と修復のミスがDNAに集積して、生物を進化させてきたと考えられます。

この講座では、様々な生物の遺伝子の比較から明らかになった「分子時計」という概念を解説し、実際に分子時計によって推定された生物進化の研究例を紹介します。



分子時計で推定されたパラオ海水湖のイガイ科貝類の種分化

年代測定事始め



齋藤 和男 (サイトウ カズオ)
横浜に生まれ、大学院を修了するまで横浜在住。3年のミネソタ生活のあと、山形に居住。大学院の研究テーマとして与えられたのが、⁴⁰Ar-³⁹Ar年代法による海底岩石の年代測定。開発されたばかりの手法で実験装置の作成から手法の修得まで原著論文だけがたよりだった。クラシック音楽のCD1300枚を自家製の棚に入れ、その横で寝ている。地震の時は寝ている体の上にCDがドサッと落ちてこないかと少々心配である。

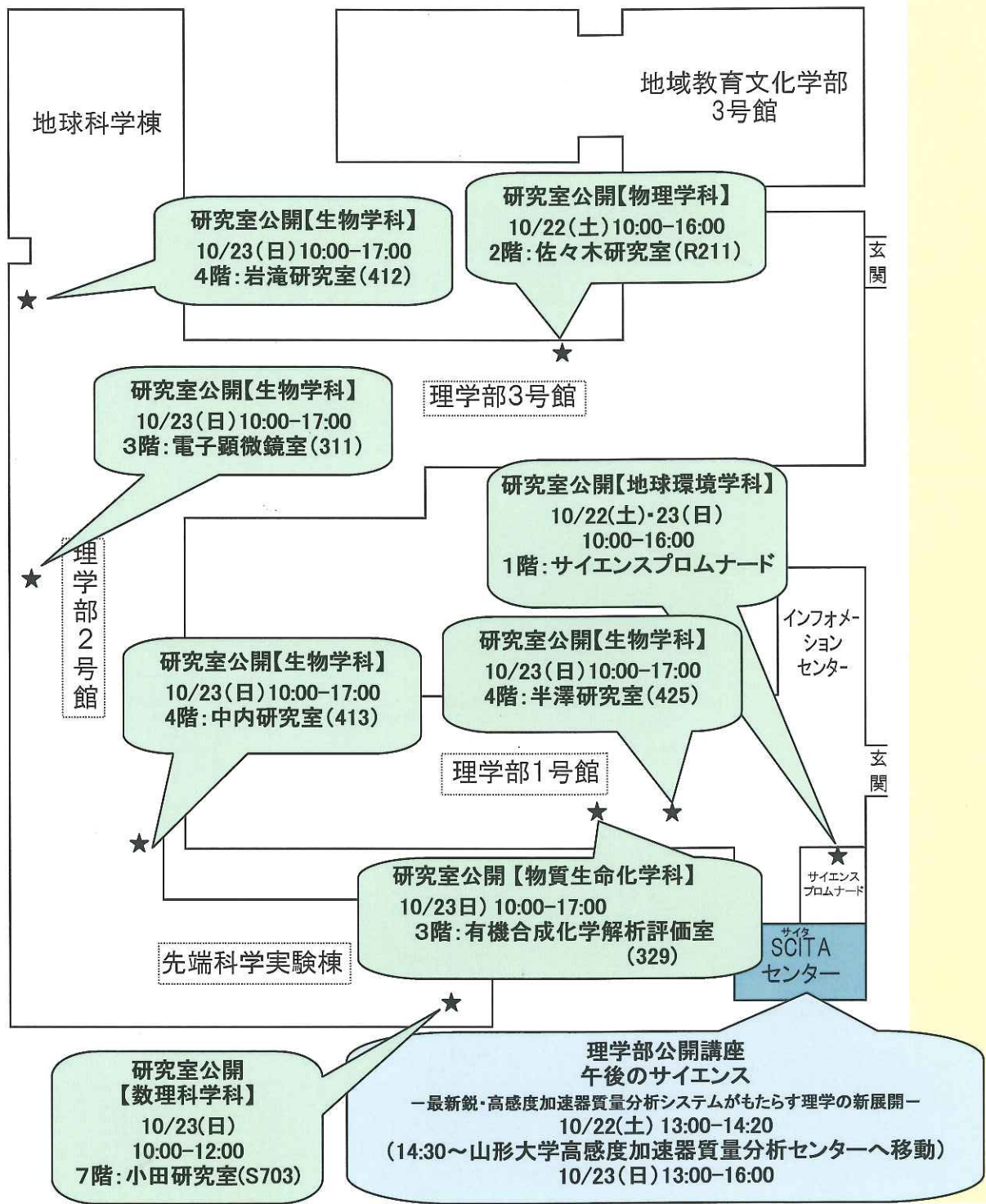
H. Becquerel がウラン鉱物の放射能を発見したのが1896年。1911年には早くもA. HolmesがU-Pb年代測定に基づいた最初の地質年代表を発表しています。

カリフォルニア大学で隕石のキセノンの研究をしていたC. Merrihueは測定チャートに³⁹Arが記録されていることに気づきます。⁴⁰Ar-³⁹Ar年代測定法はXe研究の副産物として誕生し、隕石、月、海底岩石の年代測定に威力を発揮してきました。この2つの年代測定法の「事始め」を中心に話します。



希ガス分析用質量分析装置

理学部では 研究室公開・公開講座を 開催します



正門

上記時間帯中であれば、いつ来ていただいても大丈夫です。部屋の出入りも自由です。
気軽に理学部をのぞきにきてください。

参加企業募集

人材発掘のチャンスです!

企業PRのチャンスです!

ぜひ、ご参加おまちしております!

合同企業

2011年

11月1日 火

説明会

2日 水

会場： ゆうキャンパス・ステーション

会場 ACCESS



大学コンソーシアムやまがた加盟機関の平成24年3月卒業・修了予定学生及び卒業後1年以内（平成23年3月以降）の卒業生対象。

第1部 10:00-13:00（受付 9:30~）

第2部 13:30-16:30（受付 13:00~）

募集企業：山形県及び東北地方の企業

主催：大学コンソーシアムやまがた

後援：山形労働局・山形県

参加費：参加費として2,000円いただきます。（当日会場にて）

申込方法：大学コンソーシアムやまがたのホームページより「11月合同企業説明会参加申込書」をダウンロードし、9月15日（木）から10月14日（金）までの間にメールにて、お申し込みいただきますようお願いいたします。ゆうキャンパスURL（<http://unicon.kj.yamagata-u.ac.jp/>）

お問合せ



大学コンソーシアムやまがた事務局（担当：石橋）

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp